

市民の皆さまへ 感染防止対策へのご協力をお願い

4月以降、市内で新型コロナウイルスの感染者発生が続き、5月14日には岡山県に緊急事態宣言が発令されることが決定しました。県内の入院体制も非常に厳しい状況です。5月14日時点で、市内感染者は累計165人になっています。感染をこれ以上広げないため、次のことにご協力ください。

- 手洗い・消毒や換気、マスク着用、三密回避などの基本的な感染防止対策を徹底してください
- 生活に必要な場合を除き、不要不急の外出や県を越える移動を控えてください
- 毎日検温を行い、発熱や風邪症状がある場合は出勤・登校・外出を控えてください
- 大人数や長時間の会食は控えてください。特に会食やカラオケなどでの感染が続いているので注意してください
- イベントや会合について、不要不急のものや感染防止対策が難しいものは、延期・中止の対応をお願いします

ワクチン接種の予約方法

ワクチン接種の最新情報は
こちら  [市HP](#)

65歳以上の人を対象としたワクチン接種が始まっています。希望する人は予約して接種を受けてください。市民の皆さまに接種を受けていただくようお勧めしていますが、強制ではありません。


※現在の対象は、昭和32年4月1日以前に生まれ、令和3年度中に65歳に達する人です。対象年齢で接種券が自宅に届いていない場合は、市ワクチン接種コールセンター（☎8356）まで問い合わせてください

！ 接種を受けるときの注意事項

- ◆予診票は、事前に記入して持参してください
- ◆ワクチンは肩のあたりに接種します。肩を出しやすい服装で会場へお越しください
- ◆接種会場へは、以下の物を持参してください
接種券、予診票、お薬手帳、本人確認書類（免許証、保険証など）

集団接種会場で受ける場合

予約方法 市ワクチン接種コールセンターに電話して予約する
接種会場（実施日）
・市保健センター（木曜日、土曜日の午後、日曜日）
・昭和公民館（水曜日の午後）
予約先・問い合わせ 市ワクチン接種コールセンター（☎8356）

インターネット（総社市集団接種予約システム）で予約する場合はこちら  QRコード

医療機関で受ける場合

予約方法 希望の医療機関に直接申し込む
注意事項 接種実施日や時間は、個別で設定されているので、詳細は各医療機関に問い合わせてください
その他 対象の医療機関は、市ホームページで確認できます

※集団接種と医療機関の両方で予約をとることはできません。もし予約をキャンセルする場合は、早めにご連絡ください

交通手段のご案内

市内会場でワクチン接種を受ける際に移動手段がない場合、雪舟くんかジャンボタクシーによる送迎を無料で利用できます。

- 【予約方法】**
- ・集団接種会場の場合
市ワクチン接種コールセンター（☎8356）で予約する際、送迎を希望する旨を伝える（水・木曜日は雪舟くん、土・日曜日はジャンボタクシーで送迎）
 - ・医療機関（個別接種）の場合
接種予約後、雪舟くん予約センター（☎1111）でワクチン接種のため送迎を希望する旨を伝える
- 【注意事項】**
- ・いずれも、利用日の5日前までに要予約

65歳以上の人へワクチン接種開始 新型コロナウイルス関連情報

65歳以上の人を対象にしたワクチン接種が、5月17日から始まりました。スムーズなワクチン接種体制を整備するとともに、感染拡大防止にも引き続き取り組みます。

問い合わせ 新型コロナウイルス感染症対策室（☎8278）

市内の感染拡大防止策を協議 総社市感染症専門家会議を開催



感染症対策について意見を交わす

市内で新型コロナウイルスの感染者が増加している状況を受けて5月13日、市役所で総社市感染症専門家会議が開催されました。

出席した医療関係者らから医療体制が逼迫している現状について報告を受け、危機意識を共有。今後増加が予想される自宅療養の感染者に対する支援方法や、市として協力できる取り組みなどについて検討が行われました。

ワクチン接種開始に備えて 接種券発送・輸送体制を整備



お届けした接種券と同封書類（写真左）。三菱自動車工業から貸与されたワクチン輸送車両（写真上）

4月23日、高齢者施設の入所者を除く65歳以上の市民約1万9000人に向けて、新型コロナワクチンの接種券が発送されました。届いた案内文などをよく確認して、接種予約を行ってください。

5月12日には、予約を受けた医療機関へワクチンを届ける輸送車の出発式を市役所で実施。輸送には、三菱自動車工業株式会社から無償貸与された1台を含めた3台の車両が使用されます。

外国人コミュニティ、高齢者施設と 情報を共有し連携強化



外国人に接種手続きなどを説明



高齢者施設内での予防策などを紹介

4月23日、市保健センターで外国人市民連携会議が開催され、ベトナムやブラジル、中国など14カ国の外国人コミュニティの代表者が参加。やさしい日本語で、感染防止のポイントやワクチン接種の手続きなどについて説明を受けました。

また、市内高齢者施設でクラスターが発生したことを受け、4月27日、市保健センターで緊急WEB会議を開催。総社市介護保険関係施設事業所ネットワークに所属する25施設の代表者が参加しました。現状や対応策の説明が行われた後、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科疫学・衛生学分野の頼藤貴志教授が、感染防止策についての講義を行いました。

高齢者入所施設で 先行接種を実施



施設で接種を受ける入所者

4月21日、高齢者入所施設の入所者や介護職員を対象にした新型コロナワクチンの先行接種が始まりました。

初日は、特別養護老人ホームや老人保健施設、養護老人ホームの入所者と職員約130人に、各施設で接種を実施。先行接種の対象は、市内36施設の入所者約1000人と職員約800人です。